

平成 25 年度 秋の特別展「シルクロード～オリエントの世界～」展

1. 展示タイトル

新市制 10 周年記念「シルクロード～オリエントの世界～」展

2. 開催の目的

宗像の人々の生活に密接に係わる玄界灘は、古代より海上交通の要衝であり、日本と大陸をつなぐ重要な航路である。この玄界灘に浮かぶ「沖ノ島」の祭祀遺跡から出土した「浮出切子碗」や宗像市内の田久瓜ヶ坂遺跡から出土した地中海沿岸で作られた「金層・銀層丸玉」など貴重なガラス製品が発見されている。宗像の地にこれらの品々をもたらした「シルクロード」、その代表的な地域であり、西洋と東洋を結んだオリエント地域に着目し、交易の様子を紹介するとともに宗像の人々の海外交易の様子を紹介する。

また、「沖ノ島」は 4 世紀後半から 9 世紀にわたる国家的祭祀が行われた地であり、福岡県、福津市、宗像市で登録推進を行っている世界遺産登録候補「宗像・沖ノ島と関連遺産群」の主要構成資産である。この展示を通じ「宗像・沖ノ島と関連遺産群」の周知も併せて行うものである。

3. 展示期間

平成 25 年 9 月 18 日（水）～平成 25 年 11 月 24 日（日）

4. 展示場所

展示室及び特別展示室

5. 特別講演

- 平成 25 年 9 月 22 日（日） 「仏教東漸の道」 講師 西谷 正
(海の道むなかた館館長)
- 平成 25 年 10 月 26 日（土） 「西域アジアのガラス珠（仮）」 講師 田村朋美
(奈良文化財研究所埋蔵文化財センター保存修復科学研究員)
- 平成 25 年 11 月 10 日（日） 「シルクロードとガラスの来た道」 講師 谷一 尚
(元岡山市オリエント美術館館長)

6. 資料借用依頼機関（50 音順）

- 岡山市立オリエント美術館
- 九州国立博物館
- 太宰府市教育委員会
- 福岡市埋蔵文化財センター
- 宗像大社